

所沢市立北野中学校

環境目標：学びを実践し未来へつなげる北野中学校

～自然と触れ合いと環境保全～

【ゼロカーボンシティ実現に向け、力を入れた環境活動】

・学校を上げてのSDGs学習 ・ペーパーレス化や資源循環

【どのようにゼロカーボンシティ実現に貢献しているか】

SDGsを念頭に置き、学校の教育活動において3Rを実施



3年総合にて国際理解及びSDGs学習

＜主な教育効果：生徒、保護者、教職員すべてが主体性をもち、SDGsの意識を高めた＞

1 《地球温暖化防止・エネルギー》

◎生徒会・環境委員・教職員協働の省エネ



生徒に未使用教室の扇風機、照明の消灯や、水道使用量を意識させ省エネを進めている。

◎PTA・教職員協働の省エネ



教員は、裏紙再利用、会議や日報のペーパーレス化等によりエコ意識を高めている。また、PTAとともに家庭向

けの手紙（広報含む）はtetoruにて電子配信をし、資源、労力を抑えている。

◎自然体験学習



エコライフを意識し、地球規模の環境保全につながることをねらいに、2年生が富士山の麓の大自然の中で1泊2日の宿泊学習を実施した。洞窟探検、

樹海ハイキング、湖畔でのキャンプファイヤー等の体験学習で自然や環境問題への興味関心や行動化への意欲が向上した。

2 《みどり・生物多様性》

◎学校ファーム



農業体験活動を通して、生命や自然環境食物などに対する関心・意欲や理解を深めさせ、豊かな心や生きる力を

身につけることをねらいとし後援会やPTAの協力を得て野菜作りに取り組んだ。特別支援学級では、たくさんの種類の野菜を作り、ジャガイモは三者相談で来校する保護者に販売した。この活動は生徒が土に親しむとともに食育の一端を担った。

◎生徒会によるSDGs取り組み

月毎の目標を決め、生徒会朝会やポスターを作成して呼びかけ、次月に結果を報告して成果を確かめている。これまで『手洗い・うがいをしよう』『残食を減らそう』『防災グッズを準備しよう』等に取り組んだ。



3 《資源循環》

◎生徒会委員会活動 年2回の地域清掃

所沢市「環境の日」に合わせて、全校生徒が登校時に通学路を中心にゴミを拾いの地域清掃を行った。また、エコキャップ回収、合板とポールを用いて腐葉土箱を作成した。



◎PTAまつり（リサイクル）、除草作業

PTA主催で生徒、保護者、後援会、教員が協力し除草や樹木の剪定作業を実施した。11月にはリサイクル活動としてバザーを実施した。



卒業生や家庭地域からの制服等の献品数が増え、エコ活動に盛んになっている。